

VMWare Horizon VDI(仮想デスクトップ)

利用マニュアル



VMWare Horizon VDI(仮想デスクトップ)を利用し、Windows パソコンと
同じ環境*1 をいつでもご利用いただけます。

● ▲ ■ a r m o ™

 **cnc** 総合情報基盤センター
Computing and
Networking Center

初版 2021.09.15



CONTENTS

ご利用手順	P. 2
VMWare Horizon HTML Access を利用する	P. 2
VMWare Horizon Client を利用する	P. 5

はじめに

VMWare Horizon VDI (仮想デスクトップ) は、いつでも好きな時間帯に、Windows パソコン教室環境 (ソフトウェアに一部制限あり*1) に Windows、MacOS、スマートフォン (iPhone、Android) でご利用いただけます。

また、VMWare Horizon Client を利用すれば、プリンタやディスク、USB もパソコン教室と同じ環境でご利用いただけます

*1 ソフトウェア一覧 (<https://www.cnc.kyusan-u.ac.jp/pdf/user-guide/app.pdf>)



ご利用手順

手順1) 学内ネットワークに接続する

仮想デスクトップ (VDI) を利用するには、事前に学内ネットワークに接続する必要があります。詳しくは、以下 URL にアクセスし、【KIND VPN ご利用ガイド】のとおり学内ネットワークに接続してください。

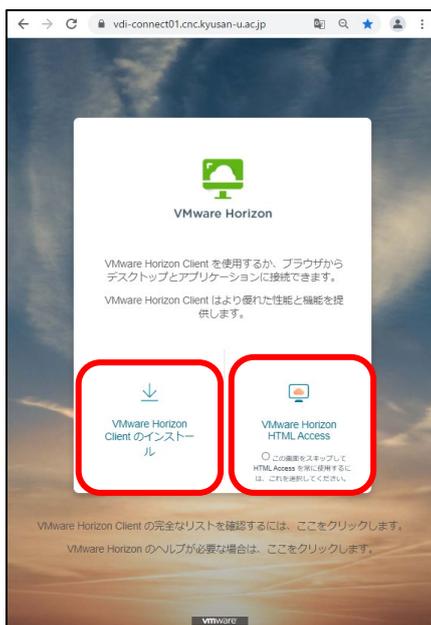
<https://www.cnc.kyusan-u.ac.jp/user-guide/kind-vpn.php>

手順2) Horizon View トップ画面に接続

Horizon View トップ画面に接続します。URL は以下のとおりです。

<https://vdi-connect01.cnc.kyusan-u.ac.jp/>

手順3) Horizon View を使用する



上記が Horizon View トップ画面です。

VMWare Horizon HTMLAccess (画像右側) もしくは VMWare Horizon Client (画像左側) どちらか使いやすい方から仮想デスクトップ (VDI) ご利用ください。VMWare Horizon HTMLAccess はそのままログインすればご利用いただけます。VMWare Horizon Client はクライアントのインストールが必要です。次章以降でご使用方法について説明します。

VMWare Horizon HTML Access を利用する

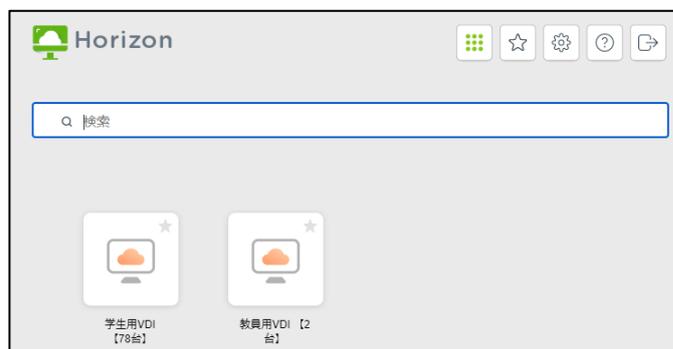
この章では、ブラウザから Horizon View を使用方法を説明します。



(1) 「VMware Horizon HTML Access」をクリックします。



(2) ユーザー名 (メールアドレスの@より前の部分)、パスワード (K's Life と同じ) を入力して、「ログイン」をクリックします。



(3) 学生用と教員用では利用できるソフトウェアが一部異なります。ソフトウェア一覧は[こちら](#)。教員用に空きがない場合は学生用を利用させていただいて大丈夫です。

(学生には「教員用 VDI」のボタンは表示されません。)



VMWare Horizon HTMLAccess を利用して VDI を使用した場合は、USB メモリなどの外部記憶装置を認識することができません。USB メモリなどご使用になりたい場合は、Horizon Client をインストールしてご利用ください。

VMWare Horizon HTML Access の機能

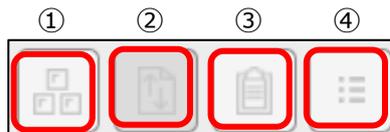
VMware Horizon HTML Access の機能について説明します。



画面左側のタブをクリックするとメニューが表示されます。



各メニューボタンを押した時の動作について、以下で説明します。



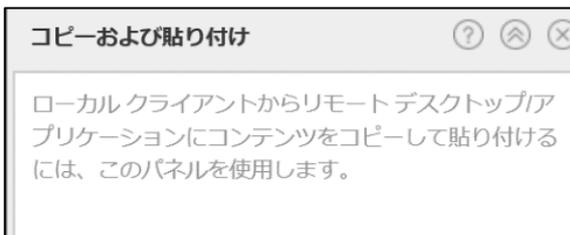
① [Ctrl + Alt + Delete を現在の領域へ送信]
[Ctrl][Alt][Delete]キーを押した時に表示される画面がリモート接続先に表示されます。

② [ファイル転送パネルを開きます]



このボタンをクリックすると、上記ウィンドウが表示されます。このウィンドウ上に、アップロードしたいファイルをドラッグ&ドロップしてアップロードできます。アップロードされたファイルはリモート接続先の「マイドキュメント」フォルダに保存されます。

③ [文字列のコピー&ペースト]



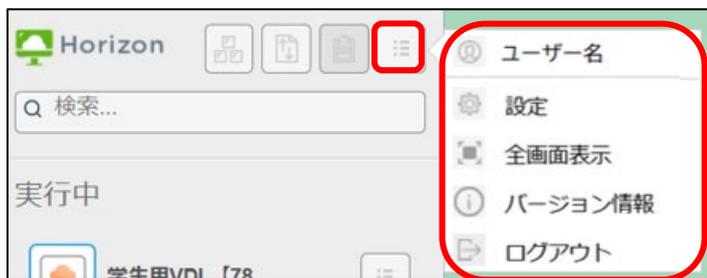
ローカル PC 上の文字列をコピーしたものをリモートデスクトップ接続先のアプリケーションに、直接、貼り付けが出来ない場合に、このパネルが表示されます。

ユーザは、ローカル PC で記載された文字列をコピーして、一旦このウィンドウに張り付け、パネル上の文字列を再度コピーして、リモートデスクトップ先のアプリケーションに張り付けします。

Chrome、Microsoft Edge 81 以降 Firefox からリモートデスクトップ接続している場合は、直接ローカル→リモートデスクトップ接続先へ文字列をコピー&ペースト可能なので、このウィンドウは表示されません。



④ [メニューを開く]



上記メニューが開きます。

- ・ユーザー名…自分の ID が表示されます。
- ・設定…画面表示などの設定メニューが開きます。
- ・バージョン情報…この Vmware のバージョンが表示されます。
- ・全画面表示…リモートデスクトップ接続した画面が全画面表示されます。全画面表示を終了するときには Esc キーを押します。
- ・ログアウト…ログアウトの確認画面が開きます。ログアウトを実行すると、Horizon View トップ画面が表示されます。リモートデスクトップ接続を終了する場合はこちらを実施して下さい。

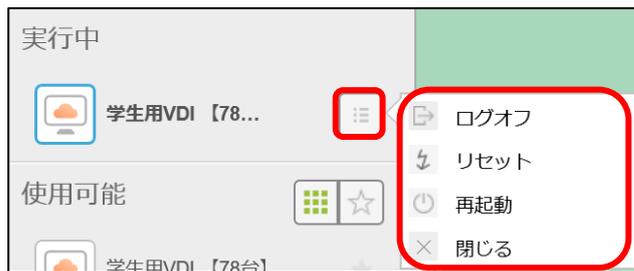


⑤ 検索



VDI の名称を入力(例:「教員」「教」など)すると、条件に合う VDI が表示されます。

⑥ [メニューを開く]



上記メニューが開きます。いずれも、それぞれのメニュー実行の確認画面が開き、実行するとリモートデスクトップへの接続が切断され、Horizon View のメニューが表示されます。



⑦ すべて表示

全ての VDI が表示されます。

⑧ お気に入りを表示

お気に入り登録している VDI のみが表示されます。

⑨ 起動

選択した VDI が表示されます。

⑩ お気に入りに追加/お気に入りから削除

星マークを押して、お気に入り追加/削除を切り替えます。その VDI がお気に入りに登録されていれば、星マークが黄色くなり、追加されていない場合は灰色になっています。



VMWare Horizon Client を利用する

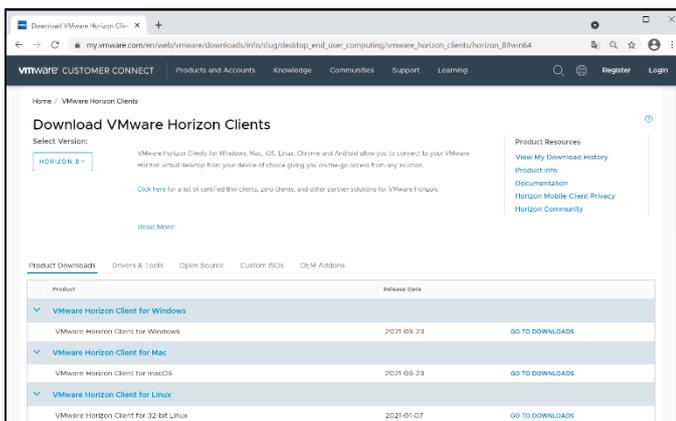
この章では、VMWare Horizon Client を使用する方法を説明します。

初回のみ、VMWare Horizon Client のインストールが必要ですので、以下の手順を実行してください。

VMWare Horizon Client を利用する (初回)



(1)左側の「VMware Horizon Client のインストール」をクリックします。



(2) VMware Horizon Clients のダウンロード画面が開きます。ご利用の OS (Windows や Mac などのオペレーションシステム) の「Go to Downloads」をクリックします。

(3) ダウンロード後、インストールを実施します。

(4) インストールが完了したら、VMware Horizon Client を起動します。



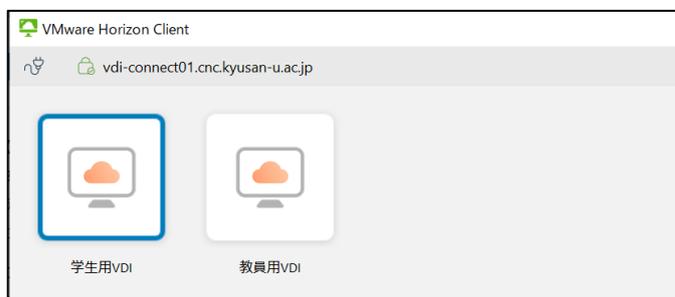
(4) 「+」をクリックします。



(5) 「vdi-connect01.cnc.kyusan-u.ac.jp」と入力して、「接続」をクリックします。



(6) ユーザー名 (メールアドレスの@より前の部分)、パスワード (K's Life と同じ) を入力して、「ログイン」をクリックします。

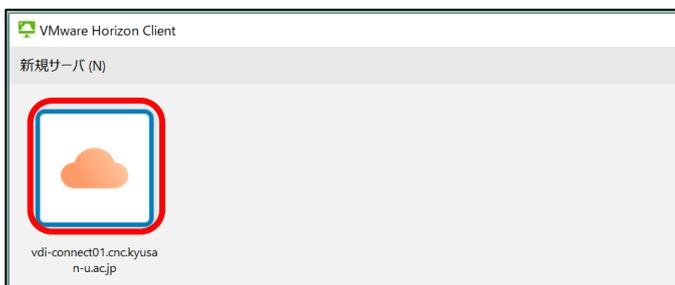


(7) 学生用と教員用では利用できるソフトウェアが一部異なります。ソフトウェア一覧は[こちら](#)。教員用に空きがない場合は学生用を利用していただいても大丈夫です。(学生には「教員用 VDI」のボタンは表示されません。)



VMWare Horizon Client を利用する（2回目以降）

(1) VMware Horizon Client を起動します。



(2) 「vdi-connect01.cnc.kyusan-u.ac.jp」をダブルクリックします。



(3) ユーザー名（メールアドレスの@より前の部分）、パスワード（K's Life と同じ）を入力して、「ログイン」をクリックします。



(4) 学生用と教員用では利用できるソフトウェアが一部異なります。ソフトウェア一覧は[こちら](#)。
教員用に空きがない場合は学生用を利用させていただいて大丈夫です。

（学生には「教員用VDI」のボタンは表示されません。）